#### 工. 大学等卒業予定者

#### (1)大学等卒業予定者の就職・採用活動時期について

以下のとおり設定されています。

具体的な取扱いについては「2024年度卒業・修了予定者の就職・採用活動に関する要請事項」 (p. 161~p. 166) をご確認ください。

①広報活動

卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降

②採用選考活動

卒業・修了年度の6月1日以降

③採用内定

卒業・修了年度の10月1日以降

#### (2)大学等へ直接求人申込みを行う場合

学校の所定の手続きに従い、求人申込みを行ってください。

#### (3)ハローワークへ求人申込みを行う場合

① 求人の受理

求人の受理は、2月1日以降から行いますので、管轄ハローワークへ申し込んでください。 「求人申込書(大学等)」(記入要領についてはp.44~53,p.62~63参照)を使用してください。

#### ② 求人内容の提示開始

学生への公開展示は4月1日から行います。(職業紹介は6月1日以降となります。) なお、全国のハローワークの求人情報提供パソコンでも求人情報を公開するとともに、ハローワークインターネットサービスよる求人情報の公開を実施しております。

#### (4)性別に関わりのない募集・採用等について

男女雇用機会均等法により、募集・採用等について性別を理由とする差別が禁止されていますので、 大学生等を対象とする募集も、男女不問求人とする必要があります(p.100~p.103, p.147 参照)。

#### (5)新規学卒者等の採用と「年齢制限禁止」例外事由について

労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律(以下「労働施策総合推進法」という」)第9条により、年齢制限を設けることが原則、禁止されていますが、長期勤続によるキャリア形成の観点から、新規学卒者等をはじめとした若年者等を期間の定めのない労働契約の対象として募集・採用する場合については、例外事由【労働施策総合推進法施行規則第1条の3第1項第3号のイ(p.112参照)】として上限年齢を定めることが認められます。

但し、①対象者の職業経験について不問とすること ②新規学卒者以外の者にあっては、新規学卒者と同等の処遇であること、という要件を満たす必要があります。

※「同等の処遇」とは、新卒者と同様の訓練・育成体制、配置・処遇をもって育成しようとしている場合を指すものであり、賃金等が新卒者と完全に一致しなければならない趣旨ではありません。

#### ひとくちメモ

#### 全国的な大学等卒業予定者における公正な採用選考に向けた取組み

全国的な大学等卒業予定者における公正な採用選考に向けた取組みとしては、国公私立の大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)で構成する就職問題懇談会が、学生の就職機会の均等を期すること等を目的に、適切な応募書類の提出や男女雇用機会均等に則した採用募集・選考等が行われるよう、求人企業に要請することについて申合わせを行い、また、(一社)日本経済団体連合会は、「採用選考に関する指針」を提唱し、公平・公正な採用の徹底を呼びかけていましたが、2020年度(2021年3月)以降に卒業・修了予定である学生の就職・採用活動については、経団連として「採用選考に関する指針」を策定せず、政府主導により、これまでと同様に就職・採用活動のルールを策定し、経済団体に対して要請を行っています。(p.161 参照)

# 求人申込書の書き方

(1/6)

申込	書(大卒等)	受付年	月日 《令和》	年	月	日
	事業所名: 霞ヶ関電子工業 株式会社 <b>▼</b>	事業所番号:	940621-1			
求人区分	度ヶ関電丁工業 休式会社 区 1 大学院 2. 大学 3. 短大 4. 高専分 5. 専修学校 6. 能開校 ※1つ以、求人の対象年度 ()年3月卒業の公 1.事業所名等を含む求人情報を公開開 2. ハローワークの求職者に限定し、事業所名等を含む求、希 3. 事業所名等を含まない求人情報を公開望 4. 求人情報を公開しない	大ンライン       上選択       フ求人       大け報を公開	レ提供を □ 民 「る機関 □ 地 ナンライン自主応 2. オンライン自主応 (ハローワーク紹	5募を受け付けない 介に限る) 5募に関する注意文(別		
	職種:(全角40文字以内) 営業(自動車用の電子部品) 仕事の内容:(全角300文字以内) 自社で製造している電子部品(主に自動車用部品)の法・受注計画に基づき新製品開発に合わせた製品の提案・※顧客は主に国内の自動車メーカー(関東・東海地域)※目標はありますが、ノルマはありません。※入社移就業(1)派遣・請負ではない 2.派遣 雇用形態 3.紹介予定派遣 4.請負	見積り ・受注から納品までのです。 ※既存顧客へのルーはは、集合研修・現場OJTにより	ト営業が中心です。 必要な知識・スキル፣	が学べます。 ※変更範目		
	1) 定めなし 2. 定め     雇用期間     年月	あり(4ヶ月以上) 3. 定める 日 ~ 年	_	1. 月雇 又は 年	ヶ月	]+
	契約更新の可能性 1. あり(原則更新 1. あり 2. なし 試用期間 試用期間 試用其	・ 条件付きで更新あり 開間中の労働条件:	<ul><li>2. なし</li><li>同条件</li></ul>	・異なる		
<b>仕事</b> 内容	特記事項(全角60文字以內) 受動喫煙対策 受動鸣		屋内禁煙 · 喫煙室	i <b>)</b> で( 10 <b>5パート</b> ( 6)	.,	<u>t</u>
	マイカー通勤 (全角18文字以内) 2. 不可 転勤の可能性 1. あり 2. なし 履修科目 2. か須 あれば尚可 を 詳細:(全角90文字以内) 3. 不問	<ul><li>特記事項 (駐車場)</li><li>修科目の詳細:</li><li>理工学部 (電子関係)</li></ul>	あり(有料)月。	額3千円		
	`	要な免許・資格の詳細: 普通自動車免許 (ATF 2. 不可 ・ 本業後概ね(3 )年	限定可) 中 <b>退者</b> 応募:	① 可 2. 不可		

#### 求人区分

#### 【区分】

応募可能な学校種別に○をしてください。

#### 【オンライン提供を不可とする機関】

ハローワークにお申し込みいただいた求人は、原則として、職業紹介事業を行う地方自治体・地方版ハローワークや民間人材ビジネスにオンラインで提供されます (公開範囲にかかわらず事業所名等を含めた求人情報を提供)。オンライン提供を希望しない場合は、不可とする機関を選択してください。

#### 【オンライン自主応募受付の可否】

求職者がマイページを通じて行う直接応募(オンライン自主応募)の受付可否を選択してください。(詳細は6頁参照) また、「補足事項」欄(4頁)に応募書類の受付方法を必ず記載してください。

#### 【公開希望】

ハローワークインターネットサービスでの求人情報や事業所名の公開について、該当するものに○を記入してください。 なお、ハローワークインターネットサービスは、民間の人材ビジネス企業のサイトなどに求人情報の転載を認めている ため、公開すると事業所に対して各種の問い合わせがくる場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 仕事内容

#### 【仕事の内容】

- ・学生が最も重要視する項目の一つです。詳しく説明することで、求職者の方の疑問やとまどいを解消し、応募者が増えることにつながります。応募者の目線に立って詳細かつ分かりやすい内容で記入して下さい。
- ・将来の配置転換など今後の見込みも含めた、従事すべき業務の変更範囲を明示してください。

#### 【就業形態・雇用形態】

- ・該当する数字に○を記入してください。
- ・雇用形態の「2.正社員以外」を選んだ場合は、「正社員以外の名称」に準社員、期間社員などの具体的な名称を記入してください。

#### 【雇用期間】

定めありの場合は期間を明示してください。

#### 【契約更新の可能性の有無】

- ・「雇用期間」欄で「あり」と回答した場合に記入してください。
- ・契約更新の可能性「あり」の場合には、「原則更新」か「条件付きで更新あり」のいずれかを選択し、更新の際の具体的な更新条件、通算契約期間または更新回数の上限(設けている場合)などについて<u>「補足事項」欄(4頁)に詳しく記</u>入してください。

#### 【試用期間】

試用期間がある場合はその期間を<u>「補足事項」欄(4頁)に記入するとともに</u>、期間中の条件について、変更がある場合はその内容も記載してください。

#### 【就業場所】

本社で採用事務を一括処理する等により、求人申込み時にその就業場所が特定できない場合は、就業可能性のある工場・支店等を記入し、「補足事項」欄(4頁)に就業場所決定の方法・時期等を記入してください。

#### 【受動喫煙対策】

・受動喫煙対策の有無を選択してください。

なお、「その他」を選択した場合は、「受動喫煙対策に関する特記事項」欄に記入してください。

・「受動喫煙対策」で「喫煙室設置」を選択した場合は、「喫煙のみを行う室がある」、「喫煙できる室(飲食サービス提供あり)がある」、「加熱式たばこのみの喫煙ができる室がある」等を「受動喫煙対策に関する特記事項」欄に記入してください。

#### 「マイカー通勤」

「可」の場合は駐車場の有無や有料か無料等の情報を「求人条件にかかる特記事項」欄(4頁)に記入してください。

#### 【転勤の可能性】

転勤の可能性がある場合は、「あり」を選択するとともに、 「補足事項」欄(4頁)に転勤範囲を明示してください。

	( 1) 大学院	2. 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6. 能開	<b>昇校 ) の賃金・手当</b>	※1. ~6. をOで囲んでください。	١,	
	賃金形態	(1) 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制 5. その他 ■ (	基本給(a)		190,000 円	
	定額的に支払われる手	1 営業 ▲手当	30,000円 3	手当	Ħ	
	<b>当(b)</b> (手当名は全	2 手当	円 5	手当	Ħ	
賃金・	角6文字以 内)	3 手当			26,000円 2.なし	
手当	( 1. 大学院 賃金形態	(2.) 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6. 能開 1) 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制	昇校 ) の賃金・手当 : 	※1. ~6. を〇で囲んでください 	180,000	
	定額的に支	5. その他 <b>➡</b> [ ] 1 営業 <b>手当</b>		手当	円 円	
	上級的に支 払われる手 当(b)			手当		
	(手当名は全 角6文字以 内)	2	円 固定残業		1	
	(1)	3 7=	円 回足残業	11,009 4	25,000円 2. なし	ΠП
	( 1. 大学院	2. 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6. 能開	- 昇校 ) の賃金·手当	※1. ~6. をOで囲んでください	\ <sub>0</sub>	]
	賃金形態	1. 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制 5. その他 ➡ (	基本給(a)		円	
	定額的に支払われる手	1 手当	円 4	手当	Ħ	
	<b>当(b)</b> (手当名は全	2 手当	円 5	手当	Ħ	
	角6文字以 内)	3 手当	円 固定残業	(c) 1. あり →	円 2. なし	
	<ul><li>( 1. 大学院 賃金形態</li></ul>	2. 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6. 能開 1. 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制	鼎校 ) の賃金・手当 : ■	※1. ~6. を〇で囲んでください	<b>'</b> 。	
	定額的に支	5. その他 ■	四 4	手当	Ħ	
	上級的に支 払われる手 当(b)	2 手当 2	円 5	手当	<u> </u>	
	(手当名は全 角6文字以 内)	3 手当	円 固定残業		円 2. なし	
		2. 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6 能開		,		
	賃金形態	1. 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制 5. その他 ➡ [	基本給(a)		円	
	定額的に支 払われる手	1 手当	円 4	手当	円	
	<b>当(b)</b> (手当名は全	2 手当	円 5	手当	円	
賃金· 手当	角6文字以 内)	3 手当	円 固定残業	ệ代(c) 1. あり ➡	円 2. なし	
	<ul><li>( 1. 大学院 賃金形態</li></ul>	2. 大学 3. 短大 4. 高専 5. 専修学校 6』能開 1. 月給 2. 日給 3. 時給 4. 年俸制 5. その他 ■ ↑	昇校 ) の賃金・手当       基本給(a)	※1. ~6. を〇で囲んでください 	<b>、</b>	
	定額的に支	1 手当	円 4	手当	· · ·	
	払われる手 当(b)	2 手当	円 5	手当	H	
	(手当名は全 角6文字以 内)	3 手当	円 固定残業		円 2. なし	
	固定残業代	時間外手当は、時間外労働時間の有無に		費支給(上限あり) ▶ (	月額・日額	
	に関する特 記事項: (全角120文字	かかわらず、固定残業代として支給し、10時間を超える時間外労働は追加で支給。	∥浦勒丰当	費支給(上限なし) 定額 <b></b>	50,000	
	以内)		ノ 4. なl 日 1. (1)固		<u> </u>	
	賃金 (締切日	2. 固定(月末) 3. その他 ➡ [	∫ 支払日 2. 固	定(月末) ➡ 当月·翌月 の他 ➡ 〔		
	昇給	1 制度あり ※新規学卒者の前年度実績《				$\sqcup$
		2. 制度なし 金額: 新規学卒者の賞与制度の有無	2,500 円 又	スは 昇給率:	%]	
	,	1) 制度あり → (※(新規学卒者の)前年度写 2. 制度なし 回数 1 回 賞与月数			円 ~ 円	
	賞与 <b>(</b>	- 般労働者の賞与制度の有無 1)制度あり ■ (※(一般労働者の)前年度身		N. 风 J 识.		
			月数: 4.0 ヶ月分 <b>3</b>	スは 賞与額:	н ~ н	

#### 賃金・手当

#### 【賃金形態等】

該当する数字に○を記入してください。

- ・月給・・・月額を決めて支給
- ・日給・・・日額を決めて、勤務日数に応じて支給
- ・時給・・・時間額を決めて勤務時間数に応じて支給
- ・年俸制・・・年額を決めて、各月に配分して支給
- ・その他・・・具体的に明示してください。
- ※月給制において欠勤した場合に賃金控除がある場合は、「補足事項」欄(4頁)に具体的に記入してください。

#### 【基本給】

- ・「基本給」欄には、初任給の額を記入してください(固定残業代や各種手当は含めないでください)。
- ・基本給は、月給制の場合にはその額を、月給制以外の場合には1日の所定労働時間、月平均労働日数等から算出した月額を記入してください。

#### 【固定残業代】

固定残業代がある場合は「あり」を選択し、額を記入します。

その上で、「固定残業代に関する特記事項」欄に「時間外手当は、時間外労働の有無にかかわらず、固定残業代として 支給し、●時間を超える時間外労働は追加で支給」と記入してください。

#### 【手当】

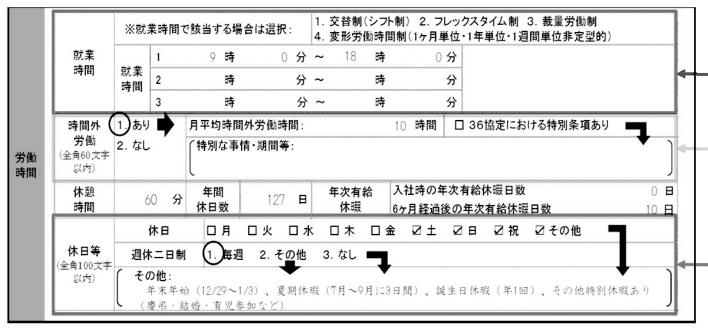
「定額的に支払われる手当」とは、毎賃金支払時に全員に決まって支給される賃金をいいます。 定額的に支払われる手当の他、家族手当、皆勤手当等、個人の状態・実績に応じて支払われる手当等がある場合は、 「求人条件にかかる特記事項」欄(4頁)にその内容を記入してください。

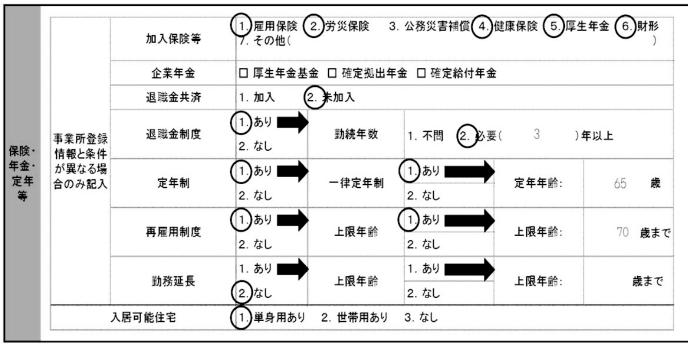
#### 【昇給】

- ・新規学卒者で最初の1年間に昇給(採用された年度の翌年度の4月1日までの昇給を含む)する制度がある場合は「あり」を選択してください。
- ・前年度実績(採用された年度の翌年度の4月1日までの昇給を含む)がある場合は、ベースアップ込みの月あたりの額 又は月額に対する割合(%)を記入し、昇給しない場合は「なし」を選択してください。

#### 【賞与】

- ・賞与を支給する制度の有無を選択します。
- ・新規学卒者の賞与制度の有無については、新規学卒者に対して初年度(採用された年度の3月31日まで)に賞与を支給する制度がある場合、「あり」を選択し、前年度において新規学卒者で賞与の支給があった場合は、新規学卒者の前年度支給実績の支給回数及び年間の支給合計月数又は支給合計額(新規学校卒業者の平均)を記入してください。
- ・一般労働者の賞与制度の有無については、新規学卒者に限らず一般労働者に賞与を支給する制度がある場合は、「あり」を選択し、前年度において賞与の支給があった場合は、前年度支給実績の支給回数及び年間の支給合計月数又は支給合計額(一般労働者の平均)を記入してください。





#### 労働時間

#### 【就業時間】

※法定労働時間にご注意ください。必要に応じて就業規則や各種届出の内容を確認させていただく場合があります。

#### ・1.交替制(シフト制)について

交替制により就業時間が異なる場合に選択し、「就業時間1」~「就業時間3」にそれぞれの就業時間帯を入力してください。 一定期間(1週間や1ヶ月など)ごとに作成される勤務割りなどにおいて労働時間が確定されるような場合は、「補足事項」欄(4頁) にシフト作成・変更の手続き・ルール、労働日、労働時間などの設定に関する基本的な考え方を具体的に入力してください。

#### ・2.フレックスタイム制について

「就業時間1」に標準となる一日の就業時間を記入し、 「補足事項」欄(4頁)にフレキシブルタイム・コアタイムの就業時間帯を記入してください。

#### ・3.裁量労働制について

特に指定がなければ「就業時間 1 」に記入する必要はありませんが、<u>「補足事項」欄(4頁)に詳細を記入して下さい。</u>例:「裁量労働制( $\bigcirc$ ( $\bigcirc$ 業務型)により、出退社の時刻は自由であり、 $\bigcirc$  時間勤務したものとみなす」

※「就業時間1」に記入する場合は、実態・目安であることを、「補足事項」欄(4頁)に明示してください。

#### ・4.変形労働時間制について

特に指定がなければ「就業時間1」に記入する必要はありませんが、「補足事項」欄(4頁)に具体的に記入してください。 例:「変形労働制により始業は●時~●時、終業は●時~●時とし、シフト制で決定する」(一ヶ月単位の場合)

#### 【時間外労働の有無】

- ・時間外労働の有無を選択してください。
- ・時間外労働を行わせる場合には、過半数労働組合等との労働基準法第36条に基づく時間外及び休日労働に関する労使協定(36協定)の締結、労働基準監督署への届出が必要です。
- ・時間外労働【あり】の場合は、月平均残業時間数を記入して下さい。
- ・事業場外労働のみなし労働時間制の場合であって、所定労働時間を超えるみなし時間を設定している場合、その時間数 を記入して下さい。

#### 【36協定における特別条項あり】

特別条項付きの36協定を締結している場合は「あり」を選択し、「特別な事情・期間等」欄に特別な事情や延長時間などについて具体的に記入してください。

#### 【休日等】

「週休二日制」欄には、下記の該当する数字に○を記入してください。

- 1. 毎週 完全週休二日制を実施している場合
- 2. その他 それ以外の形態で週休二日制を実施している場合
- 3. なし 週休二日制を実施していない場合

年末年始休暇や夏季休暇など特別休暇がある場合は、「その他」欄に記入してください。

ハローワークへの 連絡事項 (全角600文字以内)

		のうかしの手架がの比がと目相								
	求 4人	1. 期間 <b>2</b> . 開始日のみ指定 受付期間								
	数    □住込	6月 1日 ~ 月	B   1							
	既卒者等の入社日	1. 日にちを指定 (2.)随時 3. 応募者の相談に応じる 4. 応募 不可 5. その他 年 月 日   「	7							
		説明会開催 (1)あり 2. なし	1157							
	説明会	<ul><li>1. 日時: 4月 1日 10時 0分場所: 東京本社(所在地と同</li><li>2. 日時: 月 日 時 分場所:</li></ul>								
		3. 日時: 月 日 時 分場所:								
	選考方法	☑ 書類選考  ☑ 面接  □ 適性検査  □ その他								
	<b>进</b> 有万法	☑ 筆記試験(☑ 一般常識 □ 英語 □ 作文 □ 専門 □ その他)								
	選考日	☑ 別途通知 □ 月 日 又は 月 日以降随時								
		☑ 事業所所在地と同じ □ 事業所情報に登録した就業場所名称 □ 選考場所を記入								
	<b>選考場所</b> (全角90文字以内)	<del>-</del> -								
		最寄り駅( 駅)から[徒歩・車]で( 気	<del>}</del> )							
選考 方法	応募書類等 (応募書類6その他: 全角30文字以内)	1. \nu-ワーク紹介状 2. 履歴書 3. ジョブ·カード 4. 卒業見込証明書 5. 成績 応募 書類 6. その他	証明書							
	(郵送の送付場所: 全角60文字以内)	郵送 ☑ 事業所所在地と同じ □ 就業場所と同じ □ 選考場所と同じ □ その他 の 送付 場所								
		応募書類の返却: (1.)あり 2. 求人者の責任で破棄								
		課係名、役職名 人事総務課 リーダー								
		担当者 厚労 安子								
		担当者(カタカナ) コウロウ ヤスコ								
	担当者	※事業所登録情報と異なる場合に記入 電話番号 - 内線:								
		※事業所登録情報と異なる場合に記入 FAX番号								
		Eメールアドレス								
	留学生採用実績の有無	1)あり 2. なし 外国人雇用状況届実績の有無 1)あり 2.	なし							
	<b>補足事項</b> (全角300文字以內)	試用期間:3ヶ月 転勤の範囲:○○支社、△△支社 受付方法:郵送、Eメール オンライン自主応募で応募する場合には、求職者マイページからアップロードし、提	出可							
選考方法	求人条件にかかる 特記事項 (全角300文字以内)	手当は他に以下のものがあります。 資格手当:当社の定める資格の保有者に対し、10,000円支給								
		※ハローワークへ連絡したい事項がある場合に入力してください。(求人票には表示されません。)								

#### 選考方法

#### 【求人数】

求人者が用意した住宅に入居することを条件とするときは□住込にチェックしてください。

#### 【受付期間】

受付期間は採用選考活動の開始時期以降の月日を記入してください。

#### 【既卒者等の入社日】

応募可の場合、「既卒者等の入社日」欄に入社日の詳細を記入してください。

#### 【選考方法】

- ・選考方法において、その他を選択した場合は、詳細を「補足事項」欄に記入してください。
- ・応募書類の受付方法について、郵送、電話、FAX、Eメール、求職者マイページからの登録の可否を「補足事項」欄に記入してください。
- ・面接や選考試験を複数回実施する場合は、選考の流れを「補足事項」欄に記入してください。

#### 【応募書類の返却】

応募書類は重要な個人情報ですので、応募者に返却してください。「求人者の責任で廃棄」を選択する場合にも、焼却・裁断・溶解処理等により個人情報を読みとることができない形での廃棄を徹底してください。

#### 【補足事項】【求人条件にかかる特記事項】

各欄に書ききれなかった内容や応募上の注意事項などを記入してください。

### ご注意下さい!

お申し込みいただいた求人について、

法令に違反する内容が含まれているもの、必要な労働条件が明示されていないものは、 ハローワークで受理することができません!

★求人票に記された労働条件は、そのまま<u>採用後の労働条件となる</u>ことが期待されています。求人票に記載した条件を遵守してください。

★やむを得ず、条件を変更しなければならない場合は、求職者が労働契約を 締結するかどうか考える時間が確保されるよう、求職者に対し、<u>可能な限り速</u> <u>やかに変更内容を明示</u>しなければなりません。

また、ハローワークにもご連絡ください。

★求職者から変更する理由などについて質問された場合には、<u>適切に説明</u>してください。

	(1)新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
企業全体※の募集	新卒者等離職者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
採用に関する	(2)男性新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
情報	女性新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
	(3)平均勤続勤務年数: 年 従業員の平均年齢: 歳
	(1) 研修の有無(全角63文字以内) 1. あり■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
企業全体 <sup>※</sup> の職場 能力	(2)自己啓発支援の有無(全角60文字以内) 1. あり 2. なし
の開発及び	(3)メンター制度の有無 1. あり 2. なし
向上に関する 取組の実施状況	(4) キャリアコンサルティング制度の有無(全角60文字以内) 1. あり (2) なし
	(5) 社内検定等の制度の有無(全角60文字以内) 1. あり 2. なし
	(1)前事業年度の月平均所定外労働時間: 時間
企業全体※の職場	(2)前事業年度の有給休暇の平均取得日数: 日
への 定着の促進に	(3) 前事業年度の育児休業取得者数: 女性 人 男性 人
関する取組の	前事業年度の出産者数: 女性 人 男性の配偶者 人
実施状況	(4)女性の役員割合: % 女性の管理職割合: %
区分毎の情報	※求人を行っている採用区分(例:総合職/一般職)、学歴 区分の名称( ) (大卒/高卒)、事業所別、職種別など。企業の任意の区分 可。
	(1) 新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
区分毎の募集	新卒者等離職者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
<ul><li>・採用に関する</li></ul>	(2) 男性新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
情報	女性新卒者等採用者数: 前年度: 人 2年度前: 人 3年度前: 人
	(3) 平均勤続勤務年数: 年 従業員の平均年齢: 歳
	(1)前事業年度の月平均所定外労働時間: 時間
区分毎の職場へ の定着の促進に	(2)前事業年度の有給休暇の平均取得日数: 日
関する取組の 実施状況	(3)前事業年度の育児休業取得者数: 女性 人 男性 人   前事業年度の出産者数: 女性 人 男性の配偶者 人

※ グループ会社等別法人の情報は含めません。

#### 前事業年度の月平均所定外労働時間の算出方法

前事業年度の労働者毎の一月あたりの所定外労働時間の平均値を合計した値を、労働者数で除して算出します。(管理的地位にある者については、算出対象から除いて差し支えありません。)

労働者ごとの一月あたりの 所定外労働時間の平均値の合計

前事業年度の月平均所定外労働時間 =

前事業年度の労働者数

※月平均所定外労働時間は以下の計算方法で算出しても差し支えありません。

前事業年度の所定外労働時間の合計

前事業年度の月平均所定外労働時間 =

各月1日に在籍している労働者の延べ人数

#### 前事業年度の有給休暇の平均取得日数の算出方法

労働者ごとの年次有給休暇の取得日数を合計した値を、労働者数で除して算出します。(管理的地位にある者、有給休暇が付与されていない者については、算出対象から除いて差し支えありません。) 前事業年度の労働者ごとの

年次有給休暇の取得日数の合計

前事業年度の有給休暇の平均取得日数 = -

前事業年度の労働者数

#### 情報の範囲

- 求人区分に応じて、企業全体の正社員又は正社員以外※の情報を提供してください。
- ※ 正社員以外の情報は、 期間雇用者やパート、短時間労働者等、いわゆる正社員以外の直接雇用の労働者全てに関する情報として ください。

#### 青少年雇用情報欄

#### ※青少年雇用情報は、可能な限り全ての項目を記入していただくようお願いいたします※

- ・全ての項目を記入することが難しい場合でも、情報提供の義務にとどまらない積極的な情報提供をお願いします。 (情報提供の義務:「企業全体の募集・採用に関する情報」、「企業全体の職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況」、 「企業全体の職場への定着の促進に関する取組の実施状況」の欄において、それぞれで1項目以上)
- ・数値を算出して記入する項目については、小数点第2位を切り捨て、小数点第1位まで記入してください。
- ・「企業全体の職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況」については、制度として就業規則や労働協約に規定されていなくても、継続的に実施しており、かつそのことが従業員に周知されていれば「あり」と記入してください。

#### 【新卒者等の採用者数/離職者数】

- ・新卒者のほか、新卒者と同じ採用枠で採用した既卒者など、新卒者と同等の処遇を行うものを含みます。直近で終了している事業年度を含む3年度間についての状況を記入してください。
- ・離職者数は、各年度の採用者数のうち、3年度間における離職者数を記入してください。

#### 【平均継続勤務年数】

労働者ごとの雇い入れられてから記入日の時点までに勤続した年数を合計した値を、労働者数で割って算出します。

#### 【従業員の平均年齢】(参考値)

若者雇用促進法に基づく青少年雇用情報の項目ではありませんが、参考値として、記入日時点での平均年齢も可能な限り記入 してください。

平均勤続勤務年数及び平均年齢は、事業年度末時点、事業年度当初等、求人申込書記入日直近の数値としても構いません。

#### 【研修の有無及びその内容】

具体的な対象者、内容を示してください。全ての研修の内容を書き切れない場合は、主な研修の内容のみ記入してください。

#### 【自己啓発支援の有無及びその内容】

教育訓練休暇制度、教育訓練短時間勤務制度がある場合は、その情報を含めて記入してください。他には、配置等についての配慮、始終業時刻の変更、資格取得の費用補助等もこの欄に記入してください。

#### 【メンター制度の有無】

メンター制度とは、新たに雇い入れた新規学卒者等からの職業能力の開発及び向上その他の職業生活に関する相談に応じ、並びに必要な助言その他の援助を行う者を当該新規学卒者等に割り当てる制度のことです。

#### 【キャリアコンサルティング(※1)制度の有無及びその内容】

セルフ・キャリアドック(※2)を実施している場合は、その情報を含めて記入してください。

キャリアコンサルティングを実施する者が企業に雇用されているかどうか、また資格の有無は問いませんが、企業内の仕組みとしてキャリアコンサルティングが実施されていることが必要です。

※1 キャリアコンサルティング

労働者の職業の選択、職業生活設計または職業能力の開発や向上に関する相談に応じ、助言や指導を行う。

※2 セルフ・キャリアドック

労働者が自らのキャリアや身に付けるべき知識・能力等を確認することを通じて主体的なキャリア形成を行うことを支援するため、年齢、就業年数、役職等の節目において定期的にキャリアコンサルティングを受ける機会を設定する仕組み。

#### 【社内検定等の制度の有無及びその内容】

労働者に対し、企業が実施する職業に必要な知識・技能に関する検定制度の有無、内容を記入してください。自ら実施する社内検定のほか、業界団体が実施する検定を活用する場合も含みます。

#### 【前事業年度の月平均所定外労働時間・有給休暇の平均取得日数】

算出方法は左記をご覧ください。

#### 【前事業年度の育児休業取得者数/出産者数】

- ・育児休業取得者数及び出産者数について、いずれも記載してください。
- ・男性については、配偶者の出産者数を記載してください。

#### 【役員及び管理的地位にある者に占める女性の割合】

求人区分に関わらず、企業全体に雇用される全ての労働者に関する情報としてください。

※「管理的地位にある者」とは、原則としていわゆる課長級以上が該当します。

#### 【区分毎の情報】(本求人に対する追加の情報提供)

・企業全体の情報のほか、求人申込みを行っている採用区分(例:総合職/一般職)、学歴別(大卒/高卒)や事業所別、職種別などの情報についても、追加情報として極力記入してください。

※追加の情報については、 貴社の任意の区分の情報で構いません。

#### 【記載する情報についての留意事項】

- ・「企業(⇔区分毎)」の情報については、求人事業所を含めた企業全体の情報を記載してください。
- ・グループ会社等別法人の情報は含めません。
- ・海外支店等に勤務している労働者については除外した情報としてください。
- ・原則として、求人申込書の記入日時点の最新の状況について記載してください。

### 求 職 者 か ら の 直 接 応 募 を 受 け 付 け る ハローワークインターネットサービス「オンライン自主応募」のご案内

#### 「オンライン自主応募」とは

「オンライン自主応募」は、ハローワークインターネットサービスに掲載した求人に対して、 求職者がハローワークを介さずにマイページを通じて直接応募することをいいます。

#### 1 オンライン自主応募の注意点



新規大学等卒業・修了予定者については、卒業・修了年度の6月1日以降に採用選考 活動を開始するよう要請しています。オンライン自主応募を受け付ける場合も、この要 請を遵守してください。



「オンライン自主応募」とは、求職者マイページを開設する求職者が、求職者マイページから求人者マイページを通じて直接応募する方法をいいます。



「オンライン自主応募」は求職者の自主的な求職活動であり、ハローワークの職業紹介を介しない応募方法となります。



求職者からのオンライン自主応募は、職業紹介に当たらないため、ハローワーク等の 職業紹介を要件とする特定求職者雇用開発助成金等は対象とはなりません。



オンライン自主応募に伴って生じるトラブル等については当事者同士で対応することになります。

### 2 オンライン自主応募の受付の設定方法

★「オンライン自主応募」の受付は、「求人区分等登録」ページの「求人情報・事業所名の公開範囲」にて設定できます。 ※本リーフレット1/6頁に記載の設定方法と同様です。

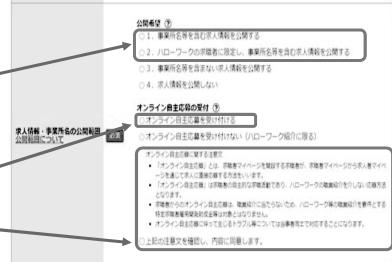
#### 【公開希望欄】

①以下どちらかを選んだ場合のみ、オンライン自主応募の受付が可能になります。

- 「1. 事業所名等を含む求人情報を公開する」
- 「2. ハローワークの求職者に限定し、事業所 名等を含む求人情報を公開する」

#### 【オンライン自主応募の受付欄】

- ②「オンライン自主応募を受け付ける」を選択
- ③「オンライン自主応募に関する注意文」 を確認し、以下にチェックをします。 「注意文を確認し、内容に同意します。」



- ※ 「オンライン自主応募の受付」は、求人者が「可」とした求人に限られ、求人ごとに設定が可能です。
- ※ オンライン自主応募を受け付ける場合は、求人者マイページから変更可能です。
- ※ 労働者派遣事業所や請負事業所からの求人で、就業先事業所を明示できない求人については、 オンライン自主応募を受け付けることができません。
- ※ 詳しくは、<u>https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/000820477.pdf</u> をご覧ください。

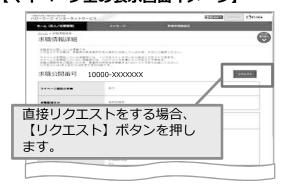


### 求人者マイページから求職者への「直接リクエスト」のご案内

#### 「直接リクエスト」とは

- 求人者マイページから求職情報検索を行い、自社求人に応募してほしい求職者に、マイページを 通じてメッセージと応募を検討して欲しい求人の情報を直接送付できる機能\*です。
- 直接リクエストは、求人者マイページを開設し、応募受付方法について「オンライン自主応募の 受付」を可とする有効中の求人がある場合に行うことができます。
- ※ 対象となる求職者が求職者マイページを開設している場合に限ります。開設していない求職者へのリクエストは、求職情報詳細画面に表示されている問い合わせ先ハローワークへご連絡ください。

#### 【マイページ上の表示画面イメージ】







### 直接リクエストの注意点



新規大学等卒業・修了予定者については、卒業・修了年度の6月1日以降に採用選考活動を開始するよう要請しています。直接リクエストを行う場合も、この要請を遵守してください。



求人者からの直接リクエストを受けて求職者がハローワークを介さず求人へ直接応募した場合 (オンライン自主応募)、ハローワークによる職業紹介に該当しないため、ハローワーク等の職 業紹介を要件とする助成金\*の対象外です。求職者の応募方法は指定できないため、助成金の対 象とならない前提で直接リクエストを行ってください。

※特定求職者雇用開発助成金、トライアル雇用助成金、地域雇用開発助成金



公開されている求職者情報は求職者自身が公開内容に責任を持って作成したものです。 ハローワークが確認していない内容を含む場合もあります。



直接リクエストおよびオンライン自主応募に伴って生じるトラブル等は当事者同士で対応する ことが基本です。ハローワークがトラブル等に対応することはできません。



労働者派遣事業所や請負事業所からの求人で、就業先事業所を明示できない求人は、オンライ 、ン自主応募の対象とすることができず、直接リクエストの機能は使用できません。

「直接リクエスト」の詳しい方法は、下記URL・QRコードからご覧ください。 https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/000905076.pdf



#### 求人票の見方 (1/3)



等

週休二日制 毎週

年間休日数

127日

受付年月日 令和〇年〇月〇日 受付安定所 ○○公共職業安定所 事業所番号

🥨 求人票(大卒等)

13070-1348 公開希望・<u>車業所夕等を含いました</u> オンライン自主応募可 を公開する 」 地方自治体、民間人材ビジネス共に不可 大学院 大学 会社の情報 (1/2)企業全体 就業場所 (うち女性) (うちパート) カスミガセキデンシコウギョウ カプシキガイシャ ¥ 員数 251人 105人 42人 震ヶ関電子興業 株式会社 所 立 昭和56年 資本金 設 10倍円 名 事 自動車電子部品の製造・販売 世界的に普及されてしている「エコカー」に欠かせない部品を自動 車メーカーに提供しています。 所 〒100-0000 東京都千代田区〇〇〇1-×-× 内 在 容 国内 6 拠点展開、 9 年連続『シェアNo.1』を誇る業界のリーディングカンパニー。 ノー残業デイの導入により残業輸減を図っています 会社の特長 ○○線△△駅 から 徒歩10分 地 代表 者名 代表取締役 震ヶ関 一 法人番号 2019102915125 ホームページ http://www.kasumigasekidensikougyou.go.jp/ 仕事の情 報 求 正社員 (3) 派遣・請負ではない 営業(自動車用の電子部品) Y 4人 数 自社で製造している電子部品(主に自動車用部品)の法人向け営業 あれば 理工学部(電子関係) 仕 ・受注計画に基づき新製品開発に合わせた製品の提案・見積り ・受注から納品までのフォロー・代金回収等 **(4)** 4 科 尚可 ± 目 Ø ※顧客は、主に国内の自動車メーカー(関東・東海地域)です。 ※既存願客へのルート営業が中心です。
※氏存願客へのルート営業が中心です。
※入社後は、集合研修・現場のJTにより、必要な知識・スキルを学べます。
※目標はありますが、ノルマはありません。
※変更の範囲:総務、人事労務 免 普通自動車免許(AT限定可) あれば 内 尚可 容 な資格 雇用期間の定めなし 契約更新の可能性 | あり(5)| (6)事業所所在地と同じ 試用期間 労働条件 異なる 魫 **= 100-0000** 受動喫煙対策 あり (喫煙室設置) 東京都千代田区〇〇〇1-×-× (5) 場 喫煙できる部屋がある Ρſ ○○線△△駅 から 徒歩10分 3 労 働条件等 区分 > 学歴 大学院 大学 短大 南高 専修学校 能開校 8 金 形 月給 月給 基本給(a) 190,000 円 180,000 円 円 円 円 円 賃 営業 手当 30.000 円 30,000 円 円 四 円 定れ 円 た額的に なる手当( 金 手当 円 円 円 円 円 円 手当 円 円 円 円 円 円 鉱し 手当 円 円 円 円 円 円 税 手当 円 円 円 円 四 円 固定残業代(c) 26,000 円 25,000 円 (9) 計(税込) (a+b+c) 246,000 円 235,000 円 円 四 円 時間外手当は時間外労働の有無にかかわらず、固定残業代として支給し、10時間を超える時間外労働は追加で支給。 固定残業代に関する 特記事項 昇給 (新規学卒者のペースアップ込みの前年度実績) あり 2,500円 又は 當与 (新規学卒者の前年度実績) <sub>%</sub> (10) (10)昇給 万円 又は 2.00ヶ月分 \* あり 年1回 万円 ~ 実費支給(上限あり) マイカー通勤 与 (一般労働者の前年度実績) 通勤 手当 年2回 万円 又は 4.50ヶ月分 あり 万円 ~ 月額 50,000 円まで 不可 **休業等** 取得実績 雇用 労災 会災 健康 厚生 財形 その他 育児 あり 定年制 あり (一律 65歳) 賃金締切日:月末 その他 厚生年金基金 確定拠出年金 確定給付年金 介護 あり 7厚生等7保険等 再雇用 制度 あり (上限 70歳まで) 看護 該当者なし 賃金支払日 翌月 25日 その他 退職金共済 未加入 (12)勤務延長 なし 退職金制度 あり (勤続 3年以上) 労働組合 就業規則 フルタイム あり パートタイム あり 月平均 10 時間 (14) あり 時間外 36協定における特別条項 なし 햆 攀 (1) 9時 90 分 ~ 18時 90 分 特別な事情・期間等 休憩時間 60 分 畴 (2) 入居可能 住宅 Rif 世帯用なし (15) 単身用あり (3) 年末年始(12/29~1/3)夏季休暇(7月~9月 に3日間)誕生日休暇(年1日)その他特別休暇あり( 慶弔・結婚・育児参加など) その他の休日・18 入社時 (17) 休 休日 土日祝 その他 (16) **0**日 В

10日

6ヶ月経過後

週休二日制

#### ①「オンライン自主応募受付可否」

求人者がオンライン自主応募を受け付けているかどうかが記載されています。「可」である場合はオンライン自主応募が可能です。 オンライン自主応募の詳細については、3頁に記載のご案内をご覧ください。

#### ②「雇用形態」

この欄の表示には以下の種類があります。

- ①「正社員」直接雇用で、雇用期間の定めがなく、フルタイムのもの。
- ②「正社員以外」臨時社員、契約社員、嘱託社員等正社員以外のもの。
- ③「有期雇用派遣」
- ④「無期雇用派遣」

また、正社員採用されるために資格取得などの条件がある場合があります。「補足事項」欄や「求人条件に係る特記事項」欄なども確認してください。

#### ③「就業形態」

この欄には以下のいずれかが表示されます。

- ・派遣・請負ではない
- ・派遣
- ·紹介予定派遣
- ・請負

#### ④「職種」「仕事の内容」

採用後初めて従事する仕事の内容、また将来見込まれる仕事内容の変更範囲が記載されています。入社後に職種間の異動がある場合があります。

#### ⑤「就業場所・転勤の可能性」

採用された場合に実際に働く場所が書いてあります。 事業所所在地と 就業場所が異なる場合があるのでよく確認しましょう。

なお、「転勤の可能性あり」の場合、転勤の範囲は「補足事項」欄に記載があります。

また、「転勤の可能性なし」となっていても、研修を遠方で実施する場合や、事業拡大などで将来転勤を打診される場合もあります。 転勤できない場合は、面接などでそのことを伝えておくのが良いでしょう。

#### ⑥「試用期間」

試用期間がある場合、その期間については、「補足事項」欄に記載があります。期間中の条件について、変更がある場合も「補足事項」欄に記載があります。

#### ⑦「受動喫煙対策」

就業場所における受動喫煙の防止に向けた取組の内容について記載 があります。

#### ⑧「賃金形態等」

さまざまな賃金形態があります。

①月給・・・月単位で算定される賃金

②日給・・・日単位で算定される賃金(日払支給とは限りません。月払、 週払、日払などがあります)

③時給・・・時間単位で算定される賃金(月払、週払、日払などがあり

④年俸···年額が決められ、各月に分けて支給されます。支払い方法は会社ごとの規程を必ず確認してください。)

#### 9 「手当」

手当には、営業手当、職務手当などさまざまな種類があります。記 載されている手当の支給条件などをハローワークに確認しましょう。

#### ⑨'計(稅込) (a+b+c)

表示されている額から所得税・社会保険料等が控除されますので注意してください。

#### ①「賞与|「昇給|

「賞与」は制度及び前年度実績が記載されています。

「昇給」は制度及び前年度一年間の実績又は割合が記載されています(採用された年度の翌年度の4月1日までの昇給を含む。)。 会社・個人の業績により変動することがあります。

#### ⑪「通勤手当」

通勤手当が実費ではなく、会社規定の計算方法により支給される場合があります。

#### 12「加入保険等」

各種保険制度の加入状況が記載されています。

- 雇用・・・雇用保険。失業した場合などに支給されます。
- 労災・・・労災保険。業務上の病気・ケガなどの場合に支給されます。
- 健康・・・健康保険。業務外の病気・ケガなどの場合に支給されます。
- **厚生**… 厚生年金保険。老齢になった場合、障害が残った状態となった場合、死亡した場合などに支給されます。
- **財形**…勤労者財産形成促進制度。働く人の財産形成促進のための貯蓄制度です
- 退職金共済・・・退職金を確実に支払うために企業が預金を社外に積み立てる制度です。

#### ⑬「就業時間」

一定期間の労働時間が変則的な「変形」や、「交替制」の場合など、 どのような働き方なのか分からない場合は、ハローワークに聞いてみ ましょう。また、複数の時間帯が記載されているときは、どの時間の 勤務もあり得る場合や、その時間の中から選択して勤務する場合など があるので、面接などで確認するといいでしょう。

#### ⑭「時間外」

早出出勤や残業のことです。時期により残業時間に差がある場合があります。気になるときは面接などで確認してください。

なお、36協定(労働基準法第36条に基づく時間外及び休日労働に 関する労使協定)がある場合は「あり」となっていますのでよく確認 しましょう。

#### ① 「入居可能住宅」

求人事業所が従業員のために用意している単身用・世帯用それぞれの住宅があり、入居可能な場合に、「単身用あり」又「世帯用あり」が、入居可能な住宅がない場合は「なし」が記載されております。なお、利用条件等がある場合は、「求人条件にかかる特記事項」に記載されています。

#### 16 「休日等」

記載されている休日の制度に不明な点がある場合は、ハローワークに聞いてみましょう。

また、休日出勤が必要な場合もあることに注意してください。

#### ⑰「有給休暇」

入社時の有給休暇日数や6ヶ月経過後の有給休暇日数欄には取得可能日数が記載してあります。取得実績ではないので注意してください。

#### 18「週休二日制」

「週休二日制」欄には、完全週休二日制を実施している場合は「毎週」、前記以外の形態で週休二日制を実施している場合は「その他」、週休二日制でない場合「なし」と記載されています。



受付年月日 令和3年9月21日 受付安定所 〇〇公共職業安定所



出 1 西 (十 在 笠 )

1307-940621-1

					事業所名	資ヶ関電子構業 株式	<b>允社</b>	
4 選 考					10.00			(2
期 以降随時	説 時明 ・ 場所	10月4日 10時00分 東京本社 (所在地と同じ					選 考 日	
選 者無務等 而接 適性核在 で ち 方 法 筆記試験 [一般常識 美籍	1000000	7 2	* 100-0000 ・実所所在地と	同じ	応 ハローワーク	その他の		
応募書類の返戻 あり		170		版の	股卒応募 可			gg - 00
〒 100-0000 裏 東京都千代田区〇〇〇1-×- 場	· x			卒店 者 税 の 入	(卒業後概ね 3年 随時	以内)	中選者店	SD - 45
所 〇〇線△△駅 から 徒歩10分	<del>)</del>			者社 等日			C	)
担 投職名 人事総務款 リータ	<b>7</b> -		氏名	3909 厚労 9				
当 看話器号 99-999-9876	内線	[ ]	FAX	99-9999	-9870			
E×-ル								
補足事項・特記事項								
事 項 青 少 年 雇 用 情 報	_			件記に項				
AND THE REAL PROPERTY CONTRACTOR	-							
最後・保用に		1	企業全体の情報	报			大卒の情報	9
1 募集・採用に 関する情報		令和2年度	企業全体の情報 令和3年度	R	令和4年度	令和2年度	大卒の情報 令和3 年度	令和4年度
関する情報 新卒等採用者数		令和2年度 10 人	令和3年度 11		令和4年度 g 人	令和2 年度 4 人	令和3 年度 3	Д 3
関する情報 新卒等採用者数 新卒等開業者数		令和2年度 10 人 1 人	令和3年度 11 2	A.	9 Å 4 Å	4 Å 0 Å	令和3 年度 3 0	人 3 人 1
関する情報 新卒等採用者数 新卒等職業者数 新卒等採用(うち男性)		令和2年度 10 人 1 人 6 人	令和3年度 11 2 7	\ \ \	g 人 4 人 5 人	4 人 0 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	Д 3 Д 1 Д 2
関する情報	<b>洋禁</b> 幕の車	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人	令和3年度 11 2 7 4	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	9 Å 4 Å 5 Å 4 Å	4 Å 0 Å	令和3 年度 3 0 1	人 3 人 1 人 2 人 1
関する情報 新卒等採用者数 新卒等開業者数 新卒等誤用(うち男性) 新卒等採用(うち女性) (2) 平均継続勤務年数		令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 均年齢(参考値)	令和3年度 11 2 7	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	g 人 4 人 5 人	4 人 0 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	Д 3 Д 1 Д 2 Д 1
関する情報	関する取	令和2年度       10 人       1 人       6 人       4 人       均年齢(参考値)       組の実施状況       新入社員研修(入社後	令和3年度 11 2 7 4 18.5 5	人人人人人	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 荿	4 人 0 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	Д 3 Д 1 Д 2 Д 1
関する情報 新卒等採用者数 新卒等解題者数 新卒等採用(うち男性) 新卒等採用(うち男性) 新卒等採用(うち男性) (2) 平均維統動務年数 2 職業能力の開発及び向上に (1) 研修の有無及び その内容 (2) 自己啓発支援の有無	関する取	令和2年度       10 人       1 人       6 人       均年齢(参考値)       組の実施状況       新入社員研修(入社後 時間質(通信制)、薄	令和3年度 11 2 7 7 4 18.5 3 2 週間) ※その記検定講座(初	人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	人 3 人 1 人 2 人 1
関する情報     新卒等採用者数     新卒等課業者数     新卒等課業者数     新卒等課業者数     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち女性)     (2) 平均維統勤務年数  2 職業能力の開発及び向上に     研修の有無及び その内容     自己降金支援の有無	関する取	令和2年度       10 人       1 人       6 人       4 人       均年齢(参考値)       組の実施状況       新入社員研修(入社後	令和3年度 11 2 7 7 4 18.5 3 2 週間) ※その記検定講座(初	人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	人 3 人 1 人 2 人 1
関する情報	関する取 あり あり	令和2年度       10 人       1 人       6 人       均年齢(参考値)       組の実施状況       新入社員研修(入社後 時間質(通信制)、薄	令和3年度 11 2 7 4 18.5 2週間)※その 記検定講座(社 て会社が認めた	人人人人 人 人 人 人 人 人 人 工	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜 OJ Tあり (半年間 ・管理環研修 Oいて取得費用の金	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	人 3 人 1 人 2 人 1
関する情報	関する取 あり おり おり おり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 均年齢(参考値) (組の実施状況 断入社員研修(入社後 時間質(通信制)、薄 機能に資するものとして	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 18.5 が 18.5 が で会社が認めた 等の節目に人類	人人人人 人 人 人 人 人 人 人 工	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜 OJ Tあり (半年間 ・管理環研修 Oいて取得費用の金	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	λ 1 λ 2
関する情報     新卒等採用者数     新卒等解異者数     新卒等解異者数     新卒等解異者数     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち女性)     (2) 平均継統教務年数     職業能力の開発及び向上に     (1) 研修の有無及びその内容     (2) 自己替免支援の有無及びその内容     (3) メンター制度の有無     (4) 制度の有無及びその内容     (4) 対定の有無及びその内容     (5) 社内検定等の制度の有無及びその内容	関する取 あり あり あり あり あり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 1 人 6 人 4 人 均年齢(参考値) 組の実施状況 斯入社員研修(入社後 時間で、通信例)、帰職務に賃するものとして 所属を実施 を実施 を実施 を受関電子具業社内検	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 18.5 / 2 週間) ※その記録定議章 (社て会社が認めた	人人人人 人 人 人 人 人 人 人 工	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜 OJTあり (半年間 ) 管理環研修 Oいて取得費用の金 によるキャリア等に	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2
関する情報     新卒等採用者数     新卒等解異者数     新卒等解異者数     新卒等解異者数     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち男性)     (2) 平均継続勤務年数     職業能力の開発及び向上に     (1) 研修の有無及びその内容     (2) 自己替免支援の有無及びその内容     (3) メンター制度の有無     及びその内容     (4) 制度の有無及びその内容     社内検定等の制度の有無及びその内容     社内検定等の制度の有無及びその内容     版場への定着の促進に関す     前事業年度の	関する取 あり あり あり あり あり あり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 1 人 6 人 4 人 均年齢(参考値) 組の実施状況 断入社員研修(入社後 時間質(通信制)、薄 機能に賃するものとし ・	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 18.5 / 2 週間) ※その記録定議章 (社て会社が認めた	人人人人人工	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 菜 OJTあり (半年間 ) 管理環研修 Oいて取得費用の金 によるキャリア等に	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人 2 人	令和3 年度 3 0 1 2 20.7	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2
関する情報     新卒等採用者数     新卒等報業者数     新卒等報業者数     新卒等報業者数     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち女性)     (2) 平均継続勤務年数     職業能力の開発及び向上に     (1) 研修の有無及びその内容     (2) 及びその内容     (2) 及びその内容     (3) メンター制度の有無及びその内容     (4) 制度の有無及びその内容     (5) 及びその内容     (6) 社内検定等の制度の有無及びその内容     (7) 対応の定義の促進に関す     (8) 財子の定義の促進に関す     (9) 前事業年度の     月平均所定外労場時間/有給体理     (1) 前事業年度の	関する取 あり あり あり あり あり あり あり あり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 20年齢(参考値) 2組の実施状況 新入社員研修(入社後語語で、	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 18.5 / 18.5 / 2 漫開)※その 記検定講座(そ て会社が認めた 等の節目に人事 定	人人人人人 人人人 人人人 人人人 人人人 人人人 美国现代的 人人 与 美国当者 计 美全体 (4)	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 歳 OJTあり(半年間 )、管理環研修 Oいて取得費用の金 によるキャリア等に	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人 1 、英 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	令和3 年度 3 0 1 2 20.7:	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2
関する情報	関する取 あり あり あり あり あり あり あり あり あり おり 1 あり 1 あり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 均年齢(参考値) 総の実施状況 断入社員研修(利)、薄機に関するものとし が、対象に関するものとし が、対象を実施 を実施状況 なる時間を実施 を実施状況 のは、対象を実施 を変換を表現。 を表現。 を表現。 を表現。 を表現。 を表現。 を表現。 を表現。	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 7 / 18.5 / 6 / 18.5 / 6 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7	人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 歳 O J T あり (半年間 O L 管理職研修 O L で取得費用の金 C よるキャリア等に D 情報 18.7 B性 28 B性 16	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人 )、英 順	令和3 年度 3 0 1 2 20.7 :	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2
関する情報     新卒等採用者数     新卒等採用者数     新卒等報業者数     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち男性)     新卒等採用(うち女性)     (2) 平均継続勤務年数     職業能力の開発及び向上に     (1) 研修の有無及びその内容     (2) 及びその内容     (2) 自己啓免支援の有無及びその内容     (3) メンター制度の有無及びその内容     (4) 制度の有無及びその内容     (5) 及びその内容     (6) 社内検定等の制度の有無及びその内容     (7) 対策の有無及びその内容     (8) 社内検定等の制度の有無及びその内容     (9) 社内検定等の制度の有無及びその内容     (1) 前事業年度の月平均所定外労関時間/有給休日     (2) 前事業年度の月光休日報の自児休日報報(2) 前事業年度の自児休日報報(3) 役員及び管理的地位にある者に	関する取 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 20年齢(参考値) 2組の実施状況 新入社等(参考値) 3年間 (表現の) (表現	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 18.5 / 3 / 18.5 / 3 / 2 漫開)※そのを目に人事 定 15.5 # 2 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2	人人人人人工 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 歳 OJTaby (半年間 、管理職研修 Oいて取得費用の金 Cよるキャリア等に D情報 10,7 男性 2 男性 16	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人 )、英 順 間	帝和3 年度 3 0 1 2 20.7:	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2
関する情報  新卒等採用者数  新卒等課業者数  新卒等課業者数  新卒等課題者数  新卒等課用(うち男性)  新卒等課用(うち男性)  (2) 平均議統勤務年数  ② 職業能力の開発及び向上に  (1) 研修の有無及びその内容  (2) 及びその内容  (2) 及びその内容  (3) メンター制度の有無  及びその内容  (4) 制度の有無及びその内容  (5) 社内検定等の制度の有無  及びその内容  (5) 社内検定等の制度の有無  及びその内容  (6) 社内検定等の制度の有無  及びその内容  (7) 計事業年度の  月平均所定外労働時間/有給体理  (8) 前事業年度の  月平均所定外労働時間/有給体理  (9) 自え体業数得者数/出産者数 (1)	関する取 あり あり あり あり る取組の 単の平均取料 ※1 占める女性の	令和2年度 10 人 1 人 6 人 4 人 20年齢(参考値) 2組の実施状況 新入社等(参考値) 3年間 (表現の) (表現	令和3年度 11 / 2 / 7 / 4 / 7 / 18.5 / 3 / 18.5 / 3 / 2 週間) ※その記憶定講座(そて会社が認めた 等の節目に人事定 15.5 s / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5	人人人人人工 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	g 人 4 人 5 人 4 人 41.7 歳 OJTaby (半年間 、管理職研修 Oいて取得費用の金 Cよるキャリア等に D情報 10,7 男性 2 男性 16	4 人 0 人 2 人 2 人 2 人 )、英 順 間	帝和3 年度 3 0 1 2 20.7:	人 3 人 1 人 2 人 1 年 40.2

求人条件に関する注意事項 ハローワークより:求人票は雇用契約書ではありません。採用時には必ず、書面により労働条件の明示を受けてください。

#### 19 「選考方法」

応募の受付方法について、郵送、電話、FAX、Eメール、求職者マイページからの登録の可否等について「補足事項」欄に記載があります。

※求職者マイページから登録可の場合、応募書類を求職者マイページにアップロードし、応募することができます。

#### 20「補足事項」「求人条件に係る特記事項」

求人条件に関する特記事項、企業の特長や労働条件、福利厚生、試用期間の詳細に関する補足説明が記載されている場合があるので、必ず確認しましょう。

### ②1)「募集・採用に関する情報」

過去3年間の新卒採用者数・離職者数、過去3年間の新卒採用者数の男女別人数、平均勤続年数を確認することができます。

法令で定める情報提供項目ではありませんが、参考値として、可能であれば平均年齢についても情報 提供するよう、企業に推奨しています。

### ② 「職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況」

研修制度や自己啓発支援といった職業能力の開発及び向上に関する取組の有無や具体的内容を確認することができます。

制度として就業規則等に規定されているものでなくても、継続的に実施していて、そのことが従業員に周知されていれば、「有」として情報提供されます。

### ② 「職場への定着の促進に関する取組の実施状況」

前事業年度の月平均所定外労働時間の実績、有給休暇の平均取得日数、育児休業取得対象者数・取得者数(男女別)、また、役員に占める女性の割合及び管理的地位(※)にある者に占める女性の割合を確認することができます。

※「管理的地位にある者」とは、原則としていわゆる課長級以上のことを指しています。

### ハローワークインターネットサービス 検索で探した求人に直接応募する「オンライン自主応募」及び 求職者マイページを通した求人者からの「直接リクエスト」のご案内

#### 「オンライン自主応募」とは

「オンライン自主応募」は、求職者ご自身がハローワークインターネットサービスで探した求人について、ハローワークの紹介を受けずに直接応募する機能です。

#### 1 オンライン自主応募の注意点



新規大学等卒業・修了予定者については、卒業・修了年度の6月1日以降に採用選考活動を開始するよう要請しています。卒業・修了予定者は、この要請を遵守し、6月1日より前にオンライン自主応募を行わないでください。



オンライン自主応募は、ハローワークによる職業紹介に該当しないため、ハローワークの職業紹介を要件とする雇用保険の再就職手当等の対象外です。



オンライン自主応募に伴って生じるトラブル等については当事者同士で対応することになります。

#### 2 オンライン自主応募の方法

①ハローワークインターネットサービスで 求人を検索します。

URL

https://www.hellowork.mhlw .go.jp/index.html

②求人の「オンライン自主応募の受付」欄が 「可」となっているか確認してください。

③右上の「自主応募」ボタンを押し、志望 動機等の必要事項を入力して応募を完了さ せてください。



- ※ オンライン自主応募を行うには、求職者マイページへの登録が必要です。求職者マイページ開設方法: <a href="https://www.hellowork.mhlw.go.jp/member/mem\_establish.html">https://www.hellowork.mhlw.go.jp/member/mem\_establish.html</a>
- ※ オンライン自主応募で不採用となった場合、同一の求人へのオンライン自主応募・紹介はできません。
- ※ オンライン自主応募ができる求人の上限は15件です。
- ※ 応募辞退の連絡を行わずに面接に来なかったという報告が求人者から3か月で5件以上あった場合、 求職者マイページの利用制限がかかります(解除にはハローワークへの来所が必要です)。
- ※オンライン自主応募の詳細については、https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/000820477.pdf をご覧ください。



#### 「直接リクエスト」とは

求職者マイページを開設していて、かつ求職情報を公開※1している場合に、求人者からリクエスト※2を直接受けることができる機能です。詳細は右下のQRコードからご覧ください。

- (※1)「求職公開」:希望する職種等の条件や経験した主な仕事、所持している免許・資格等の情報を広く求人者に公開すること。
- (※2) 「リクエスト」: 公開された求職情報を求人者が見て自社の求人に応募してほしい求職者を選定し、 求職者に求人情報を送り応募の検討を依頼すること。

ぜひ

応募前にハローワークでのご相談もご検討ください!

# 直接リクエスト⇒ 回説

#### ハローワークでは、

- ・求人事業所に対し、募集条件の確認や、場合により条件の緩和・拡充の提案など、
- ・求職者の皆様に対しては、応募書類の作成支援や、面接のマナー・心構えについてアドバイスや模擬面接なども行っていますので、応募前にぜひハローワークでご相談ください。

# 求人票に明示する労働条件が 新たに3点追加されるのでご留意ください

職業安定法施行規則の改正により、**2024(令和6)年4月1日以降**、ハローワークに求人申込みを行う場合は、求人票に以下の①~③の明示をお願いします。

### ① 従事すべき業務の変更の範囲※

- ・採用後、**業務内容を変更する予定がない場合**は、「仕事の内容」欄に**「変更範囲: 変更なし」と明示**してください。
- ・将来の配置転換など、**雇入れ直後の業務と異なる業務に配置される見込みがある場合**には、同欄に**変更後の業務を明示**してください。

### ② 就業場所の変更の範囲※

採用後、**雇入れ直後の就業場所と異なる就業場所に配置される見込みがある場合**は、 転勤の可能性を「1. あり」とした上で、「補足事項」欄に**転勤範囲を明示**してくだ さい。

※「変更の範囲」とは、雇入れ直後だけでなく、将来の配置転換など今後の見込みも含めた、 締結する労働契約期間中での変更の範囲のことをいいます。

### ③ 有期労働契約を更新する場合の基準

※通算契約期間または更新回数の上限を含みます。

- ・雇用期間の定めがあり、当初の予定の雇用期間終了時点で契約更新をする可能性がある場合は「契約更新の可能性」欄を「1. あり」に〇**を付けてください**。
- ・更新継続が期待される場合は「原則更新」、更新の可能性はあるもののそれが確 実ではない場合は「条件付きで更新あり」に○を付けてください。
- ■原則更新の場合は以下のように明示してください。

**有期労働契約の通算契約期間**または**更新回数に上限がある場合** 「補足事項」欄に「更新上限:有(通算契約期間○年/更新回数○回)」

※更新上限がない場合に、その旨を明示する必要はありません。

#### ■条件付きで更新ありの場合は以下のように明示してください。

- ・「補足事項」欄に具体的な更新条件を記載
- ・有期労働契約の通算契約期間または更新回数に上限がある場合、同欄に記載 ※更新上限がない場合に、その旨を明示する必要はありません。